

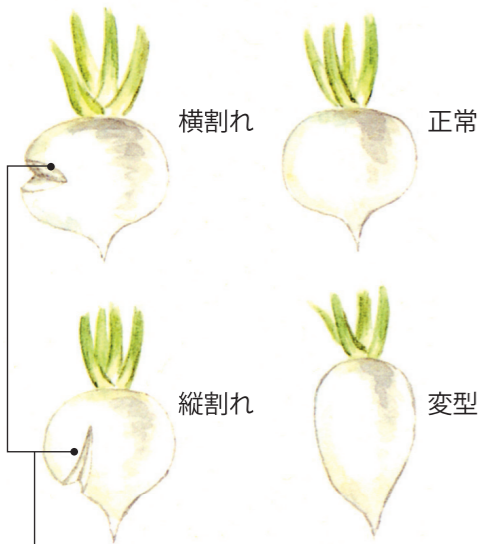
# 栽培カレンダー

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
夏まき	○	■										
秋まき			○	○	■							
春まき(来春)									○	○		■

○じかまき ■収穫

## 5 収穫・裂根

小カブの春まきは種まき後30日、秋まきは60日後から。大カブは直径8~10cmで収穫しましょう。



乾燥、過湿が繰り返されると発生します。

高温、乾燥のとき発生します。

## 3 間引き・追肥

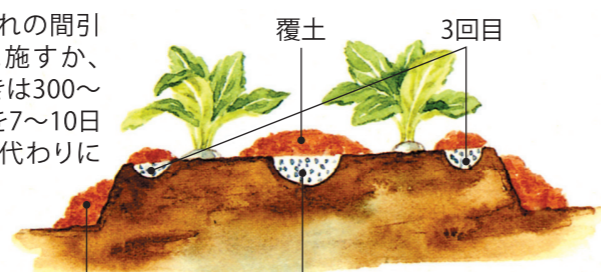


カブは間引きをていねいにすると、大きさがそろいます。子葉が開ききつたとき、込みすぎたところを間引いて株間をそろえましょう。

本葉が2、3枚になったら、生育の悪い株、込みぐあいをみて間引きましょう。このころからアブラムシに注意しましょう。

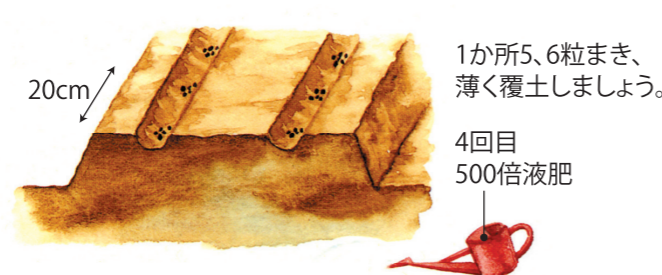
本葉が5、6枚になったら、根の形が悪いものを間引きましょう。

追肥はそれぞれの間引き後に条間に施すか、ばらまきのときは300~500倍の液肥を7~10日おきに水やり代わりに与えましょう。



土寄せ 1回目、2回目「やさい2号」(N・P・K=8・8・8) 40~50g/m<sup>2</sup>(1回当たり)

## 4 大カブのばあい



1回目間引き:本葉出始めのころ、発芽遅れ、徒長株を間引きましょう。  
2回目:本葉3、4枚ころ、1か所2株に3回目:本葉6、7枚ころ、1か所1株に  
1回目追肥:1回目の間引き後  
2回目追肥:3回目の間引き後  
3回目追肥:種まき後40日ころ  
4回目追肥:種まき後60日ころ



土に触れる安心、育てる喜び、収穫する感動、食べる幸せ。

# 今日から始める家庭菜園

## カブ

根菜類・アブラナ科

白い球型の小カブが一般的ですが、赤や黄、紫色など、さまざまな色や形、大きさの品種があります。地域に根差す在来種が多いのも特徴で、その数は80とも言われます。

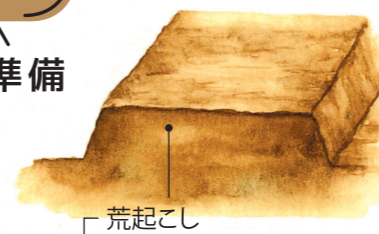
## 栽培のポイント



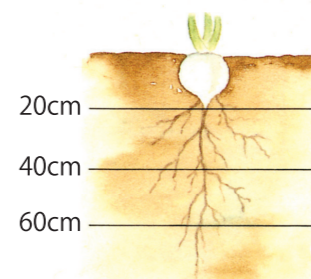
- 冷涼な気候を好み、15℃~20℃が生育適温ですが、低温に強く-5℃でも耐えます。
- 土質は選びませんが、沖積土、やや砂質土で品質の良いものができます。
- 乾燥を嫌い、乾燥・過湿を繰り返すと裂根します。

## 栽培方法

### 1 畑の準備



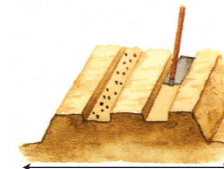
荒起こし  
苦土石灰100/m<sup>2</sup>  
堆肥2~3kg/m<sup>2</sup>  
元肥  
「やさい1号」100g/m<sup>2</sup>  
(N・P・K=12・10・12)



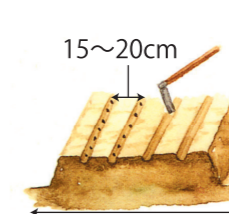
日当たり、排水のよい場所を選び、深く耕しましょう。表面の土はよく砕いておき、乾燥する土地では低畝にしましょう。

カブの根はこんなに深くのびます

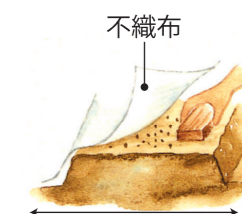
### 2 種まき(小カブ)



100cm  
鋤で2条のまき溝をつけ、溝幅いっぱいにはらまきましよう。



15~20cm  
100cm  
条つけ鋤でまき溝を浅くつけ、2cm程度の間隔に条まきし、ごく薄く覆土しましょう。



100cm  
畝全面にはらまきし、板切れなどで押さえ、薄く覆土しましょう。不織布をべた掛けにして、雨にたたかれるのを防ぎましょう。

## 定番肥料はこちら

### やさい1号 20kg

速効性肥料と有機質肥料、緩効性肥料を配合したJA東びわこオリジナル商品。基肥に最適です。野菜に不足しがちなホウ素も入っているため、安定生産と品質の向上に役立ちます。

チッソ リンサン カリ ホウ素  
12-10-12-0.3

### やさい2号 20kg

速効性肥料と有機質肥料を含むJA東びわこオリジナル商品。作物を選ばず、基肥・追肥どちらにも使える万能肥料です。

チッソ リンサン カリ  
8-8-8

お買い求め・ご注文はお近くの営農経済センターまたは支店まで!

※お取り寄せ商品となります。あらかじめご了承ください。  
※時期などの都合により、取り扱いを休止・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。